

V 学校質問紙調査の結果

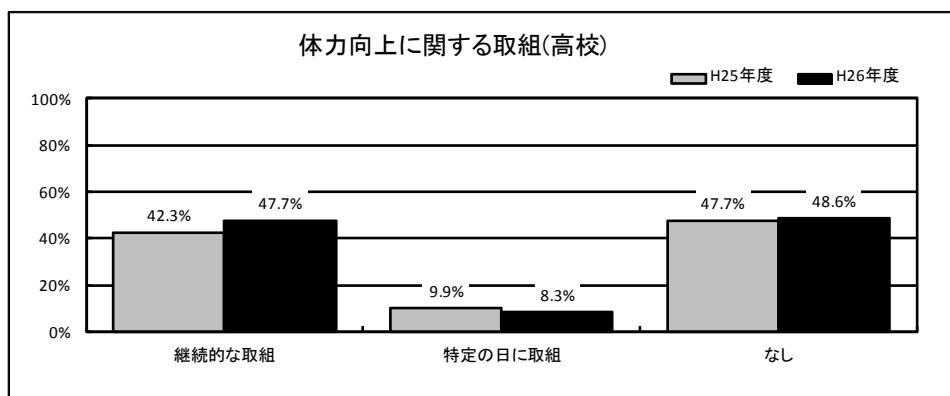
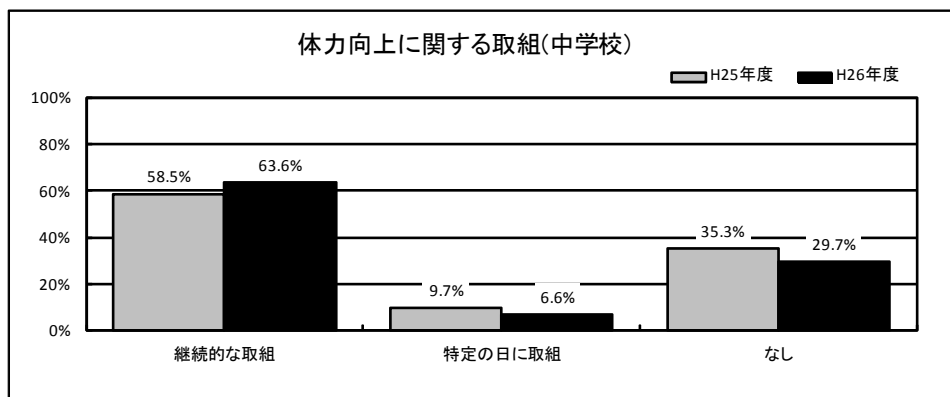
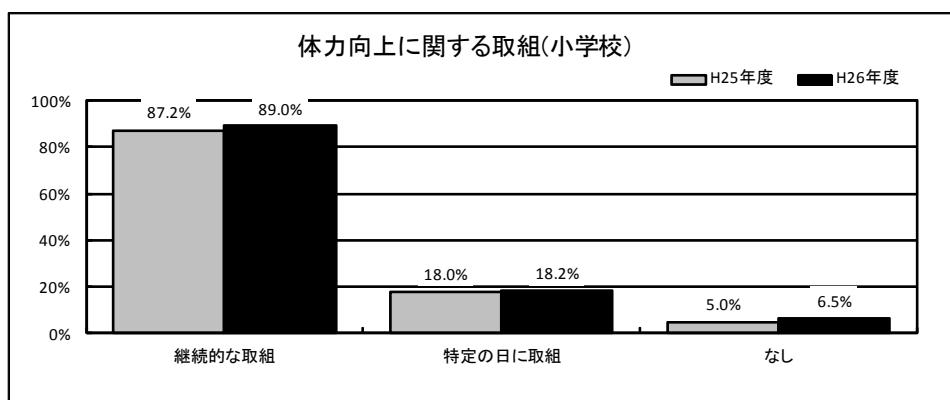
1 体育の授業以外での体力向上に関する取組

(1) 体力向上に関する取組状況

問：学校として、体育の授業以外の時間に、児童生徒の体力の向上に関する取組を実施していますか。(複数回答可)

■ 体力向上に関する取組

- 小学校は、「継続的な取組」をしている学校は89.0%、「特定の日に取組」をしている学校は18.2%であった。中学校は、それぞれ63.6%、6.6%、高校は、それぞれ47.7%、8.3%であった。
- 小・中・高校のすべてにおいて平成25年度に比べて体育の授業以外に「継続的な取組」を実施している学校の割合が増加した。

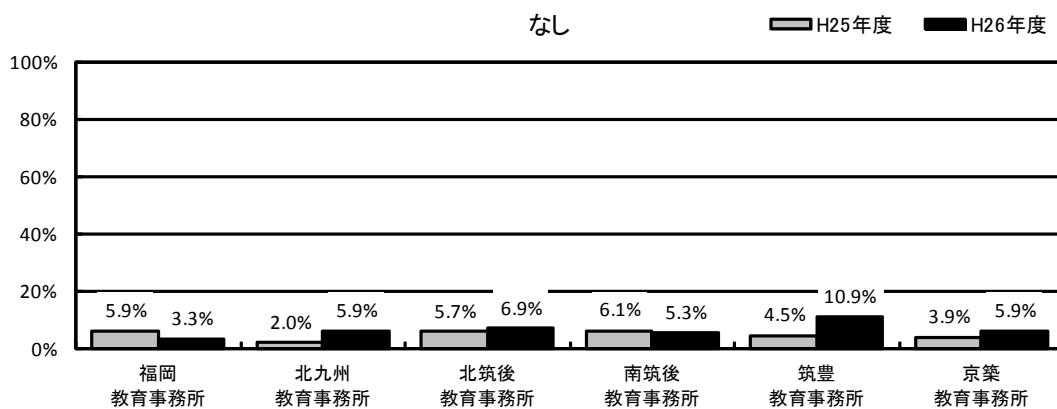
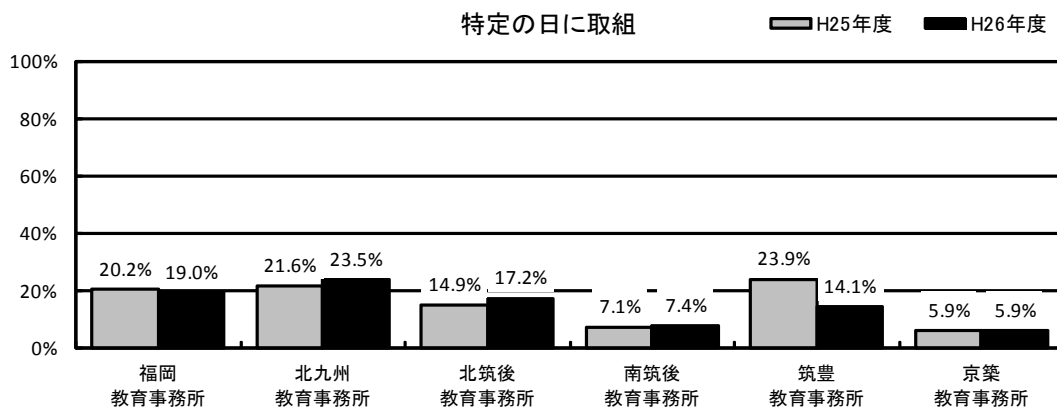
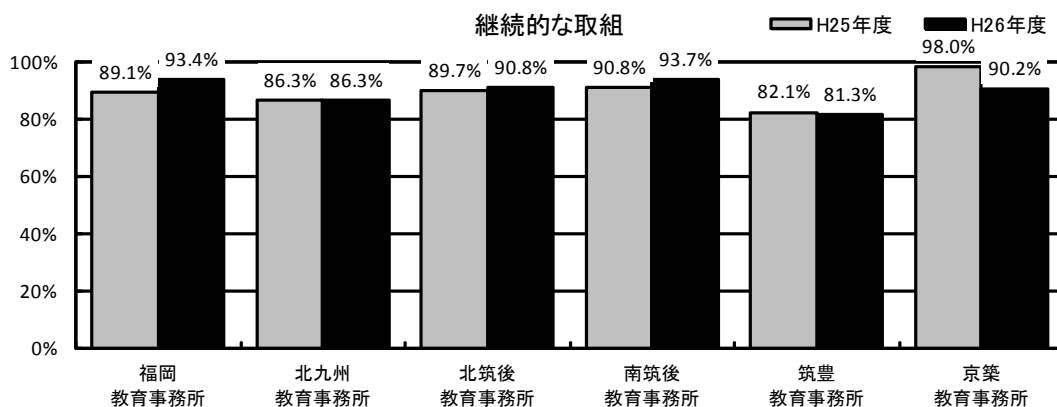


① 小学校

■ 各地区における体力向上に関する取組

- 体育の授業以外の時間に体力向上に関する取組を実施している学校の割合が90%より高いのは、福岡、北筑後、南筑後、京築であった。
- 平成25年度に比べて、体育の授業以外に、体力向上に関する「継続的な取組」を実施している学校の割合が増加したのは、福岡、北筑後、南筑後であった。

体力向上に関する取組(小学校)

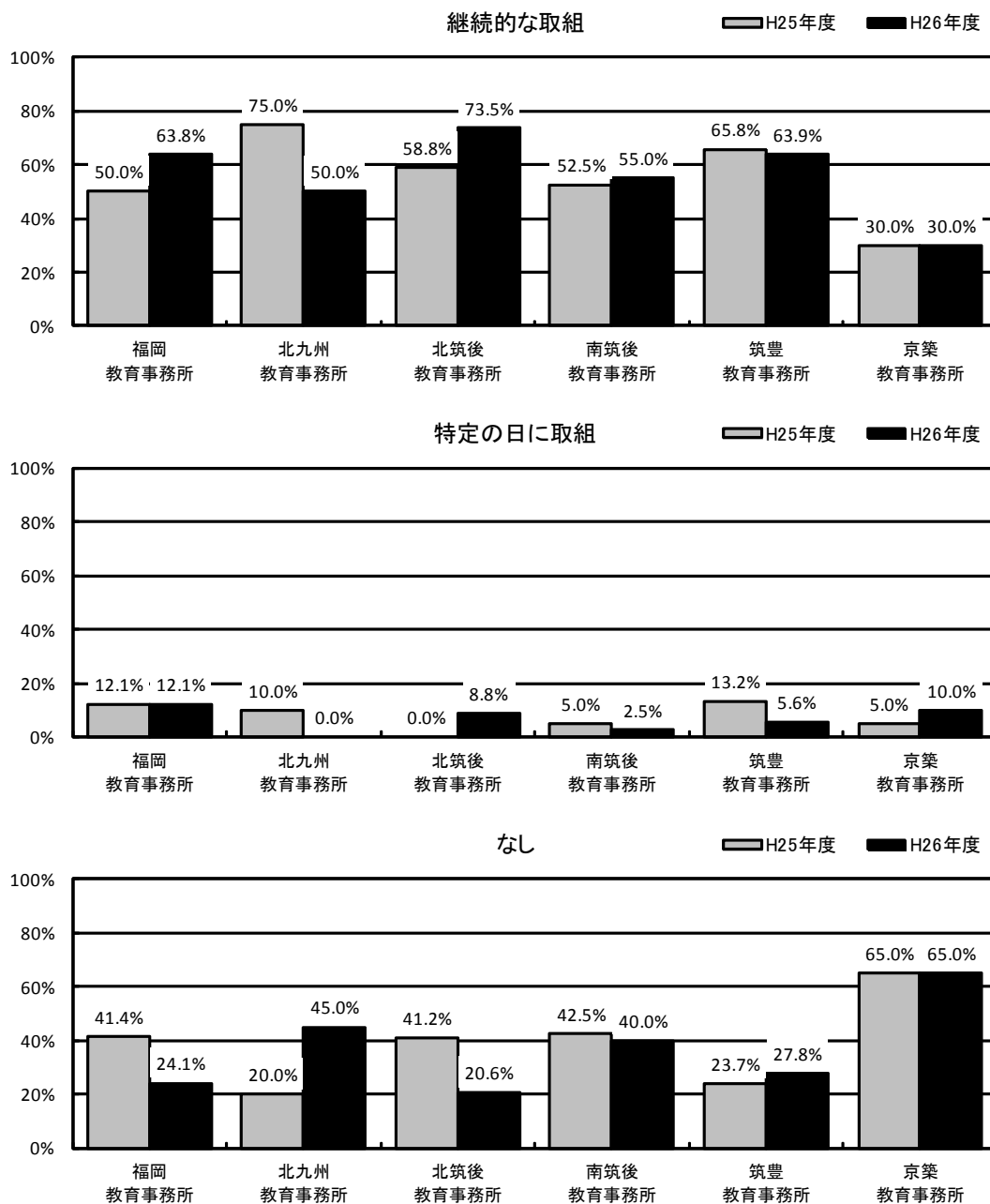


② 中学校

■ 各地区における体力向上に関する取組

- 体育の授業以外の時間に体力向上に関する取組を実施している学校の割合が50%より高いのは、福岡、北九州、北筑後、南筑後、筑豊であった。
- 平成25年度に比べて、体育の授業以外に、体力向上に関する「継続的な取組」を実施している学校の割合が増加したのは、福岡、北筑後、南筑後であった。

体力向上に関する取組(中学校)

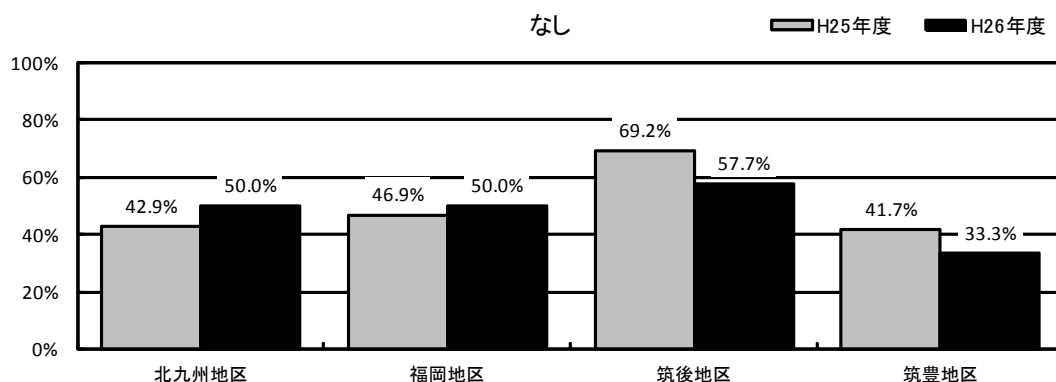
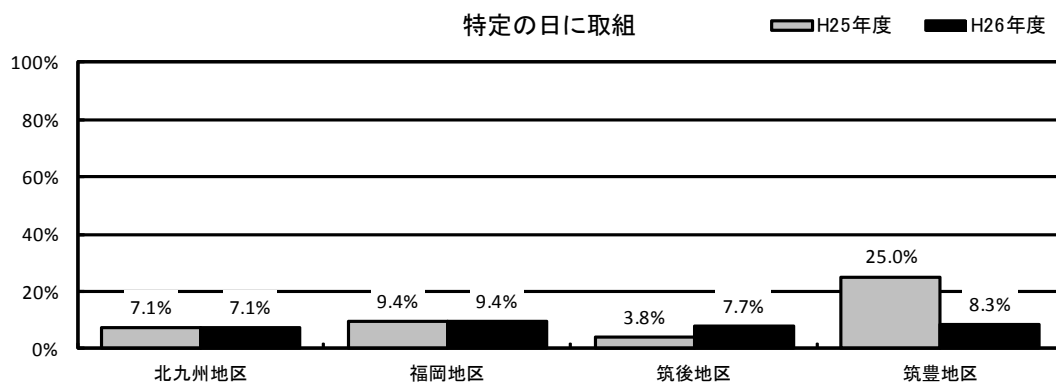
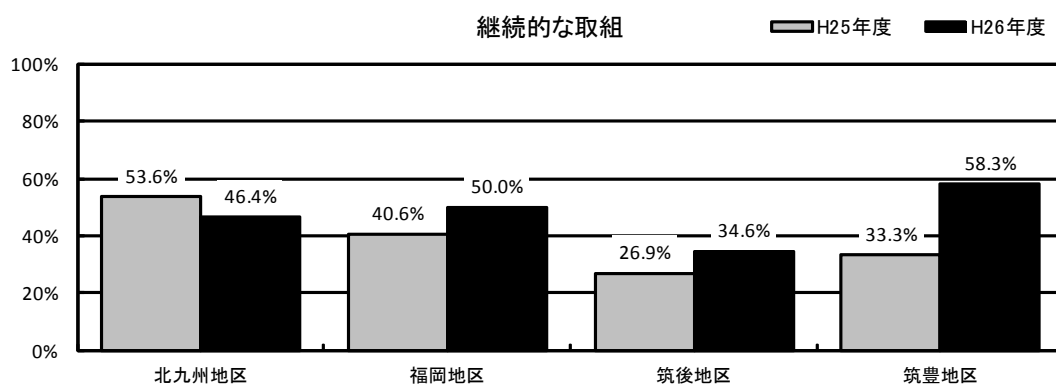


③ 高校

■ 各地区における体力向上に関する取組

- 体育の授業以外の時間に体力向上に関する取組を実施している学校の割合が50%より高いのは、福岡、筑豊であった。
- 平成25年度に比べて、体育の授業以外に、体力向上に関する「継続的な取組」を実施している学校の割合が増加したのは、福岡、筑後、筑豊であった。

体力向上に関する取組(高校)

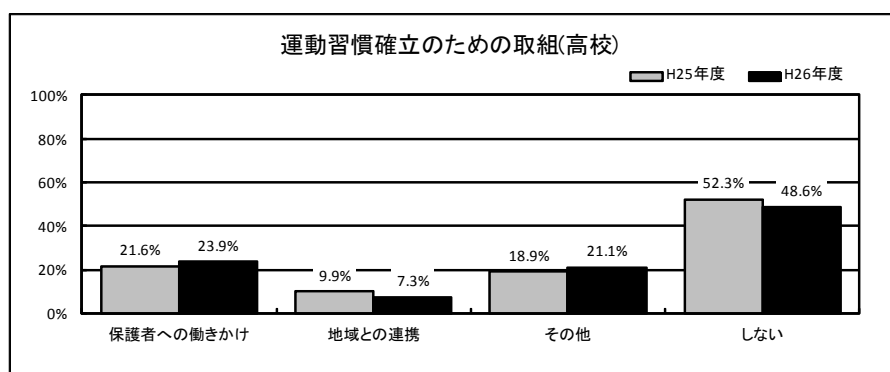
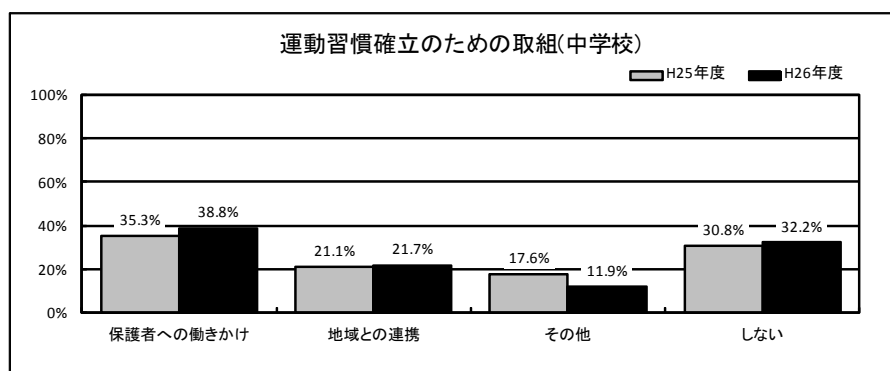
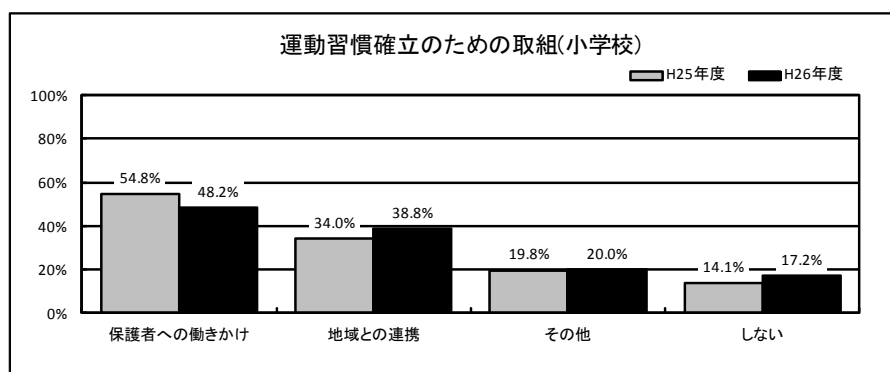


(2) 運動習慣確立のための取組状況

問：学校として、体育の授業以外の時間に、運動習慣確立のための取組を実施していますか。（複数回答可）

■ 運動習慣確立のための取組

- 小学校は、「保護者への働きかけ」を行っている学校は48.2%、「地域との連携」を行っている学校は38.8%であった。中学校は、それぞれ38.8%、21.7%、高校は、それぞれ23.9%、7.3%であった。
- 平成25年度に比べて、「保護者への働きかけ」をしている学校の割合が中学校と高校で増加した。



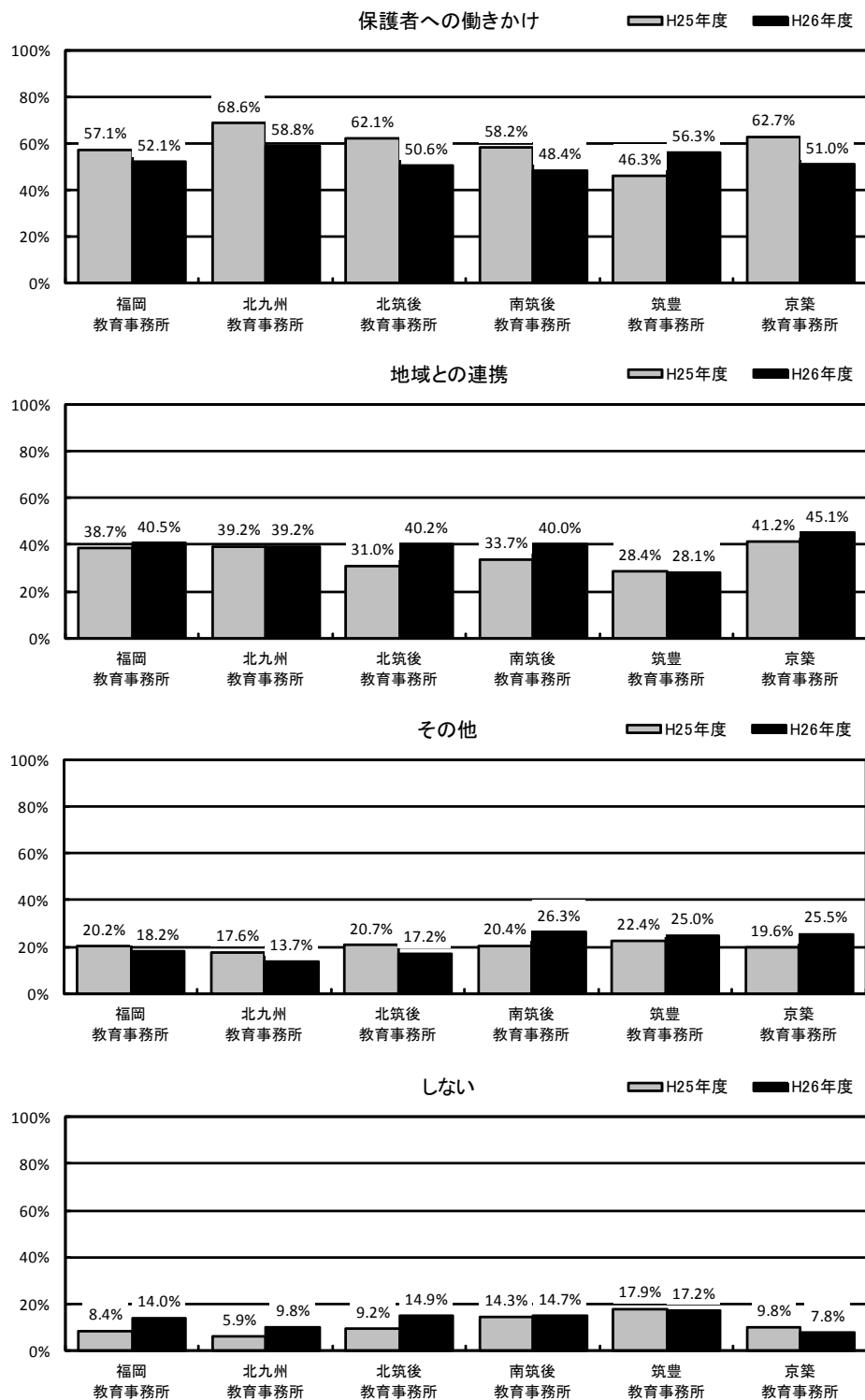
- その他の取組としては、体育館の開放や用具の貸出、運動に関する連絡帳の作成、学年毎にスポーツを楽しむ時間をホームルーム活動の一環として実施、1年生全員部活動制、運動部活動加入率向上の取組等があった。

① 小学校

■ 各地区における運動習慣確立のための取組

- 運動習慣確立のために「保護者への働きかけ」を行っている学校の割合が福岡、北九州、北筑後、筑豊、京築で50%を上回っていた。

運動習慣確立のための取組(小学校)

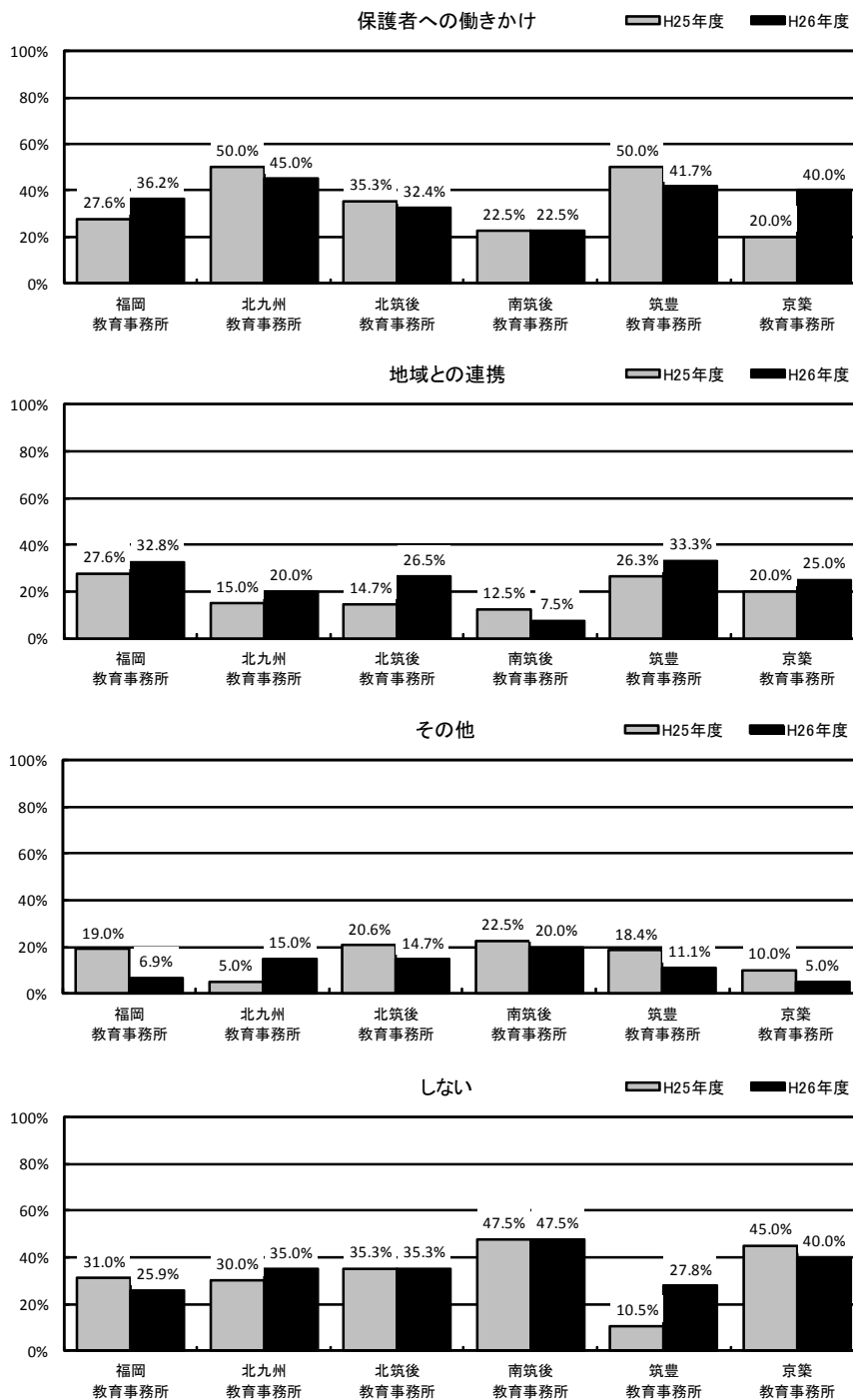


② 中学校

■ 各地区における運動習慣確立のための取組

- 運動習慣確立のために「保護者への働きかけ」を行っている学校の割合が北九州、筑豊、京築で40%を上回っていた。「地域との連携」を行っている学校の割合が福岡、筑豊で30%を上回っていた。
- 平成25年度に比べて、「保護者への働きかけ」を行っている学校の割合が福岡、京築で増加した。

運動習慣確立のための取組(中学校)

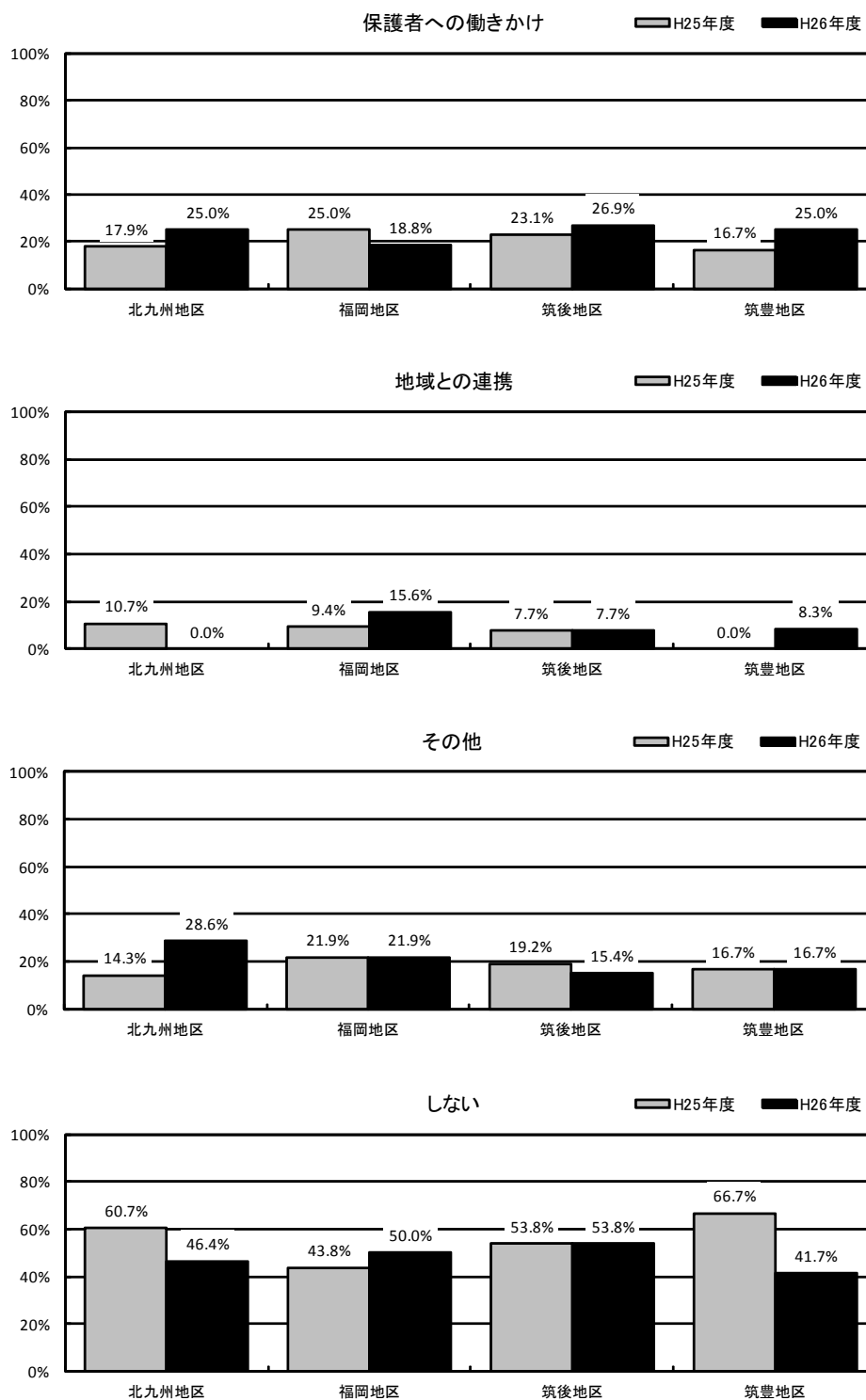


③ 高校

■ 各地区における運動習慣確立のための取組

- 平成25年度に比べて、「保護者への働きかけ」を行っている学校の割合が北九州、筑後、筑豊で増加した。

運動習慣確立のための取組（高校）



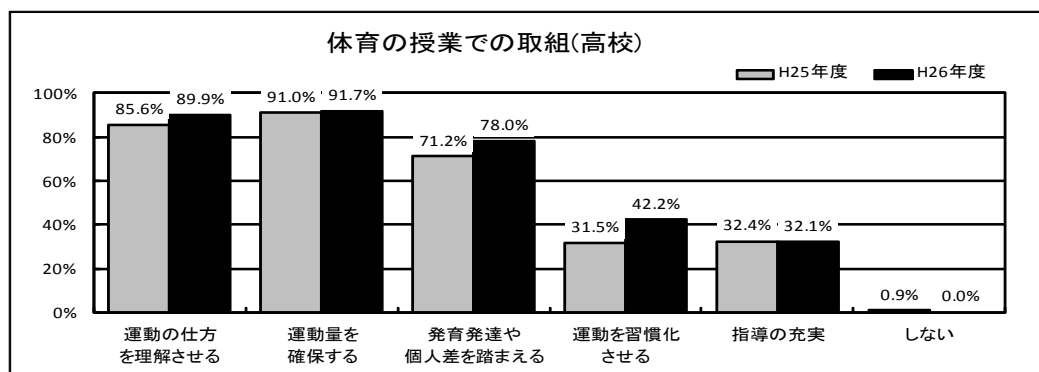
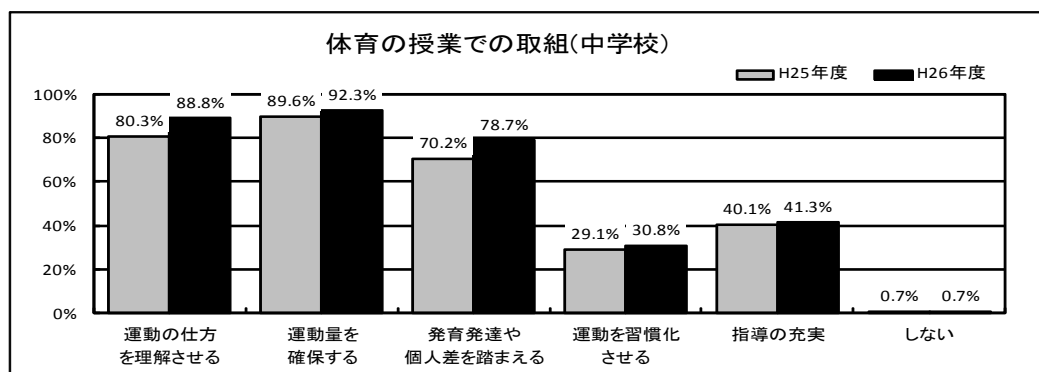
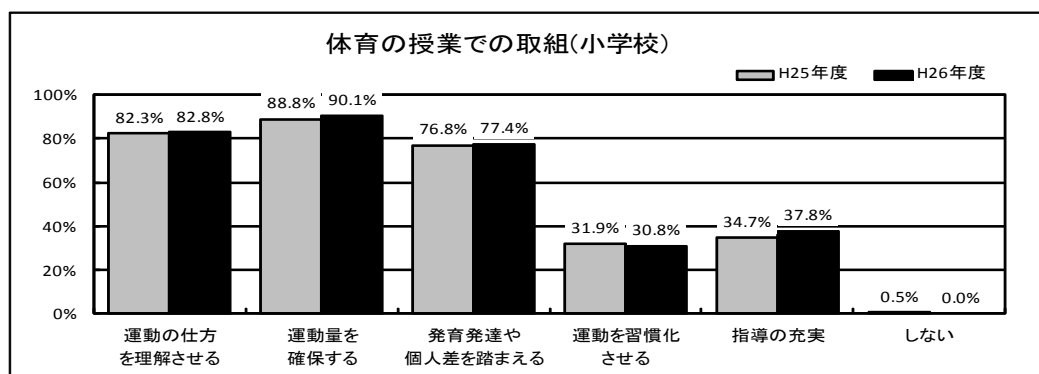
2 体育の授業での体力向上に関する取組

(1) 体育の授業での取組状況

問：学校として、体育の授業で、児童生徒の体力の向上に関する取組を実施していますか。（複数回答可）

■ 体育の授業での取組

- 平成25年度に比べて、小学校は、「運動の仕方を理解させる」「運動量を確保する」「発育発達や個人差を踏まえる」「指導の充実」の取組を行っている学校の割合が増加した。中学校は、「運動の仕方を理解させる」「運動量を確保する」「発育発達や個人差を踏まえる」「運動を習慣化させる」と「指導の充実」の取組を行っている学校の割合が増加した。高校は、「運動の仕方を理解させる」「運動量を確保する」「発育発達や個人差を踏まえる」「運動を習慣化させる」の取組を行っている学校の割合が増加した。

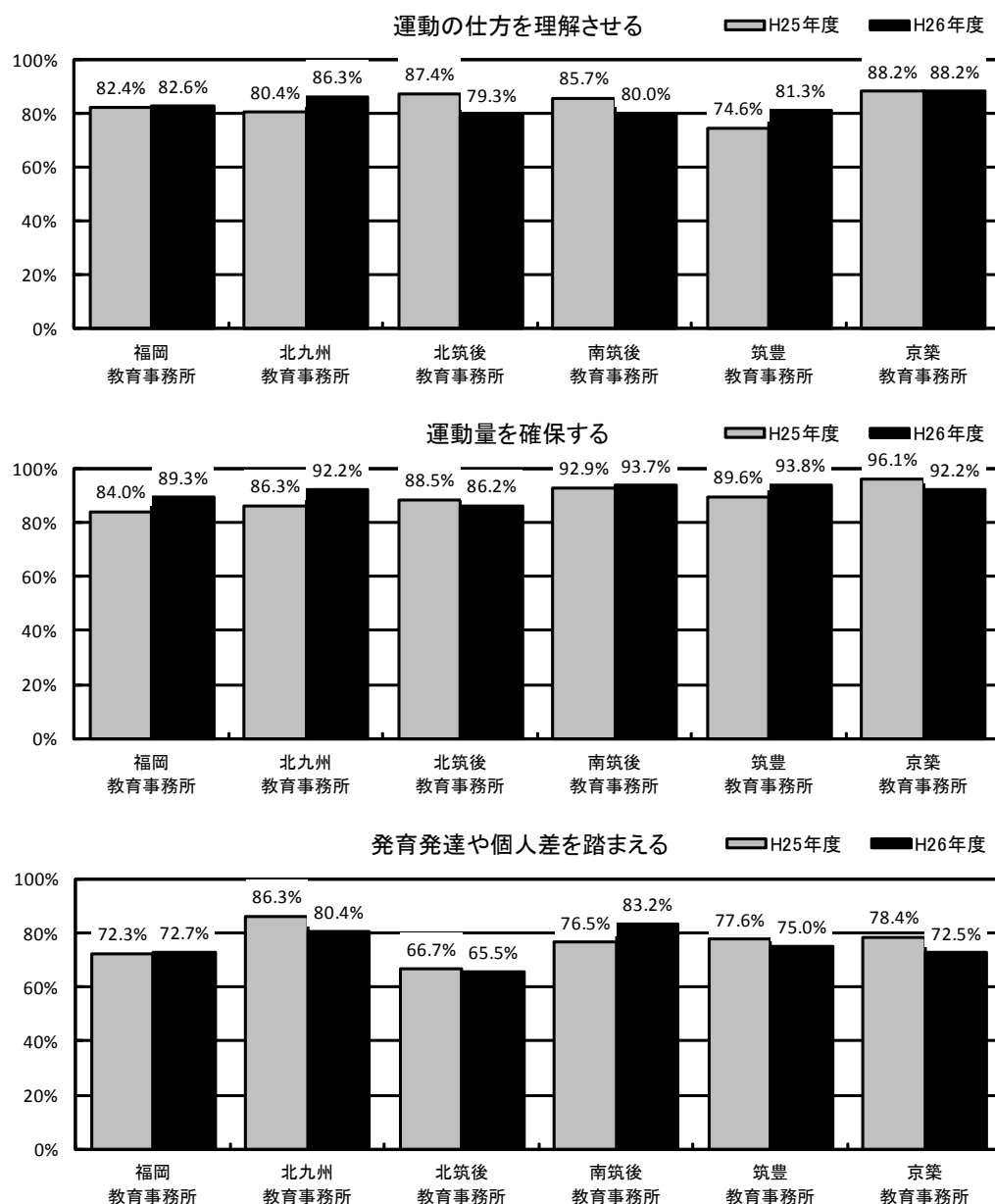


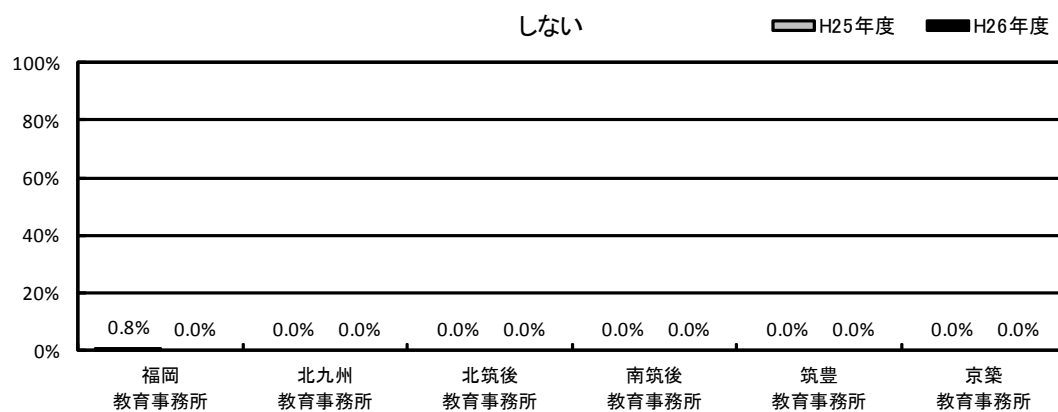
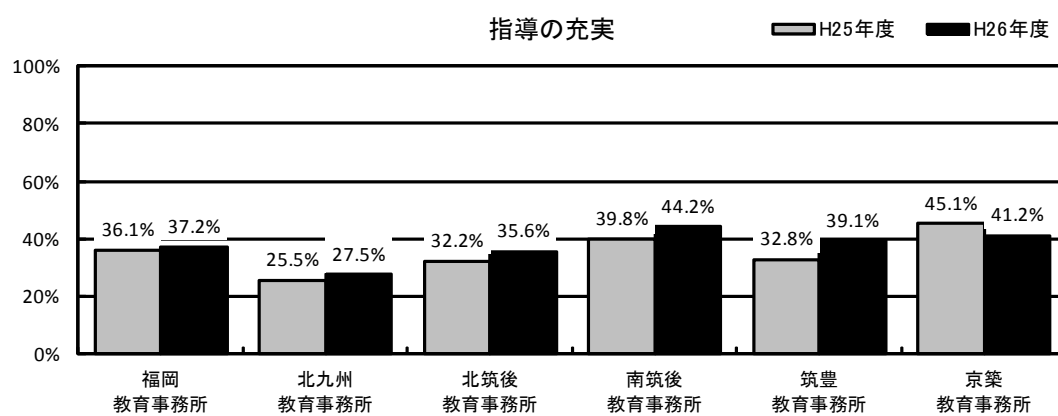
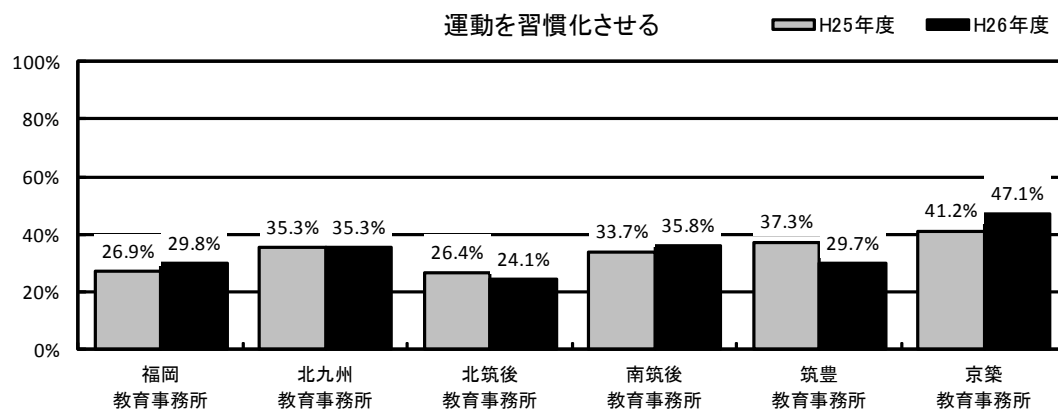
① 小学校

■ 各地区における体育の授業での取組

- 体育の授業で「運動の仕方を理解させる」取組を行っている学校の割合が80%より高いのは、福岡、北九州、筑豊、京築であった。「運動量を確保する」取組を行っている学校の割合は、すべての地区で80%より高かった。「発育発達や個人差を踏まえる」学校の割合が80%より高いのは北九州、南筑後であった。
- 平成25年度に比べて、「運動の仕方を理解させる」が、福岡、北九州、筑豊、「運動量を確保する」が、福岡、北九州、南筑後、筑豊、「発育発達や個人差を踏まえる」が、福岡、南筑後において割合が増加した。

体育の授業での取組(小学校)



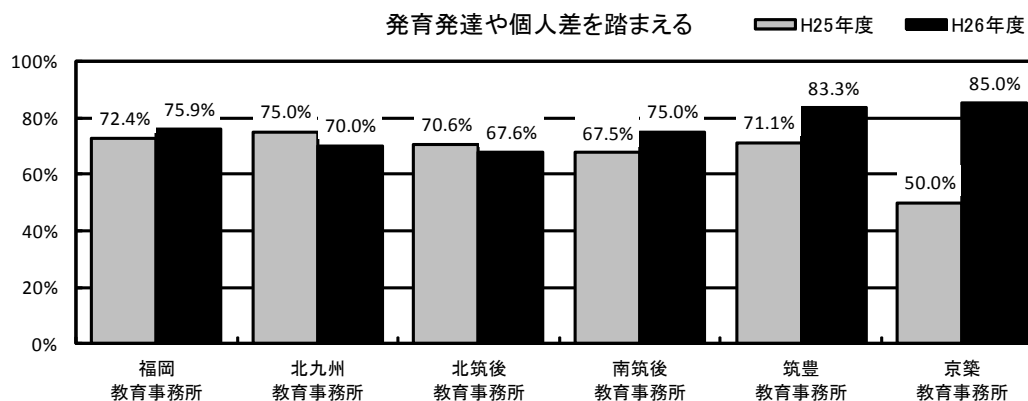
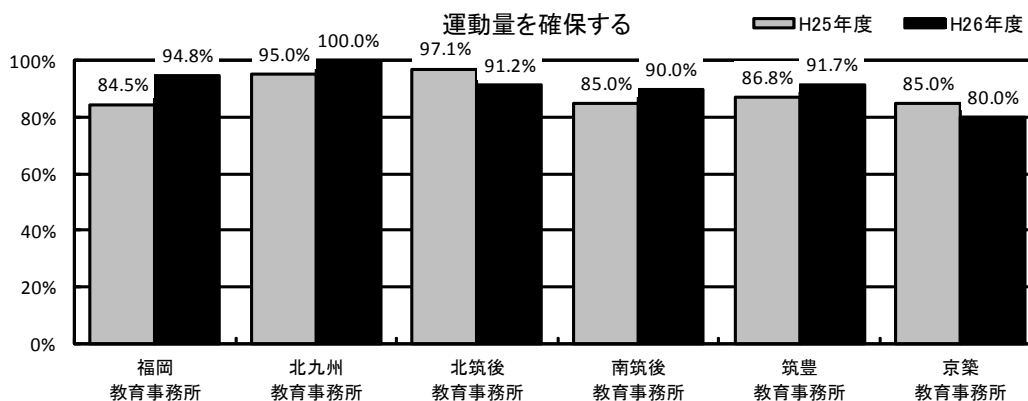
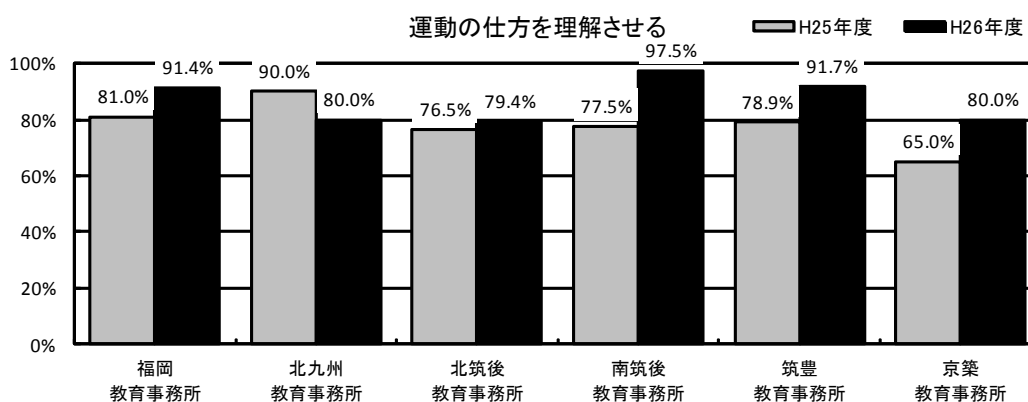


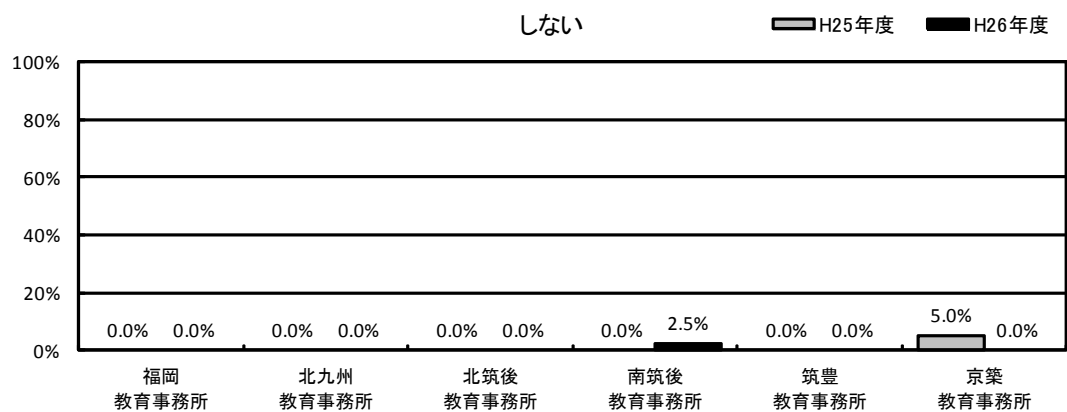
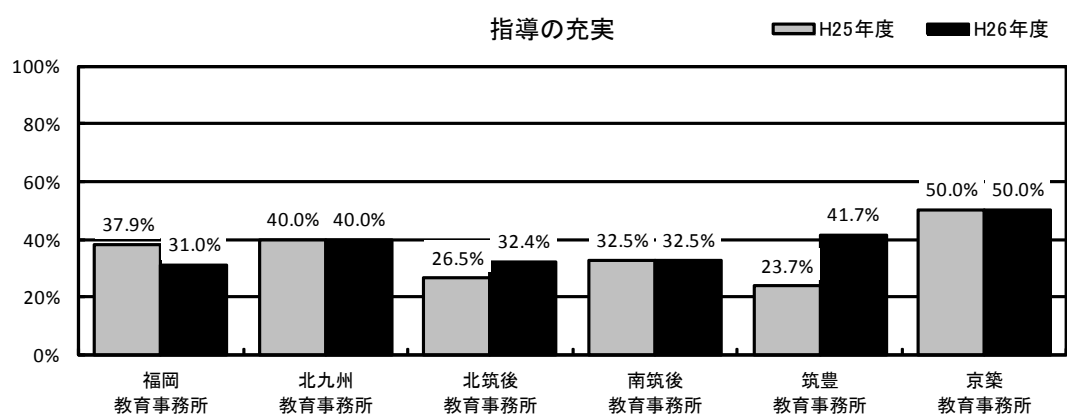
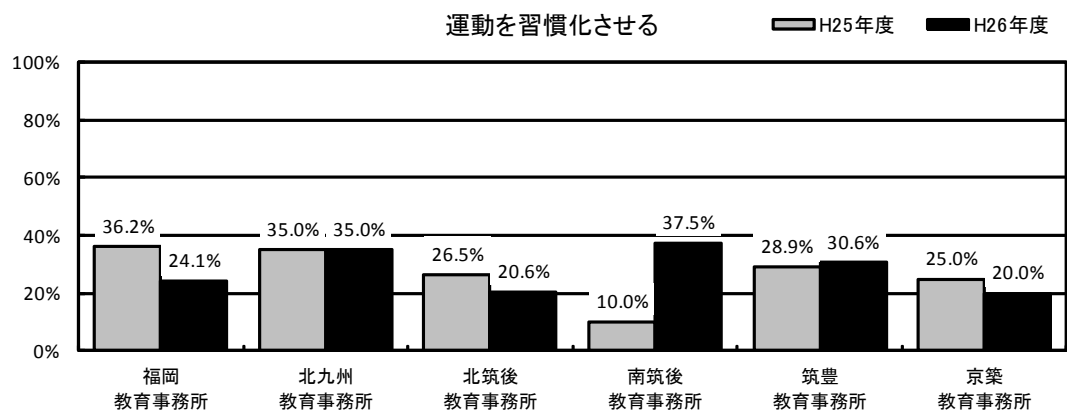
② 中学校

■ 各地区における体育の授業での取組

- 体育の授業で「運動の仕方を理解させる」取組を行っている学校の割合が80%より高いのは、福岡、南筑後、筑豊であった。「運動量を確保する」取組を行っている学校の割合が80%より高いのは、福岡、北九州、北筑後、南筑後、筑豊であった。
- 平成25年度に比べて、「運動の仕方を理解させる」が、福岡、北筑後、南筑後、筑豊、京築、「運動量を確保する」が、福岡、北九州、南筑後、筑豊、「発育発達や個人差を踏まえる」が、福岡、南筑後、筑豊、京築において割合が増加した。

体育の授業での取組(中学校)



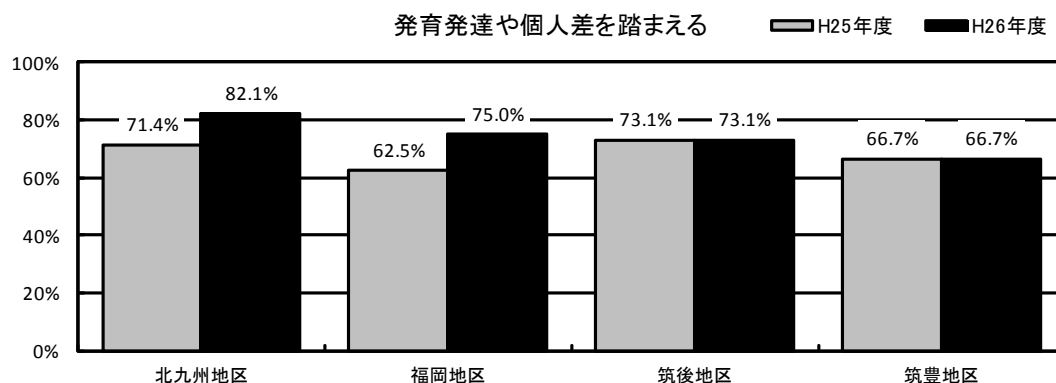
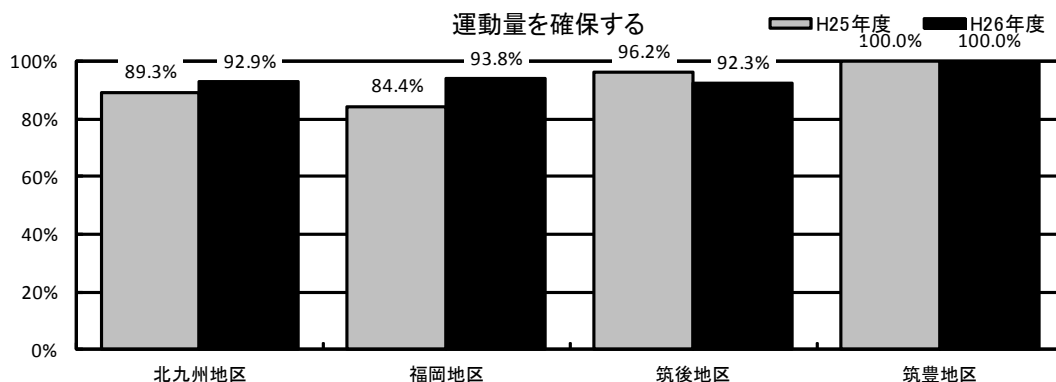
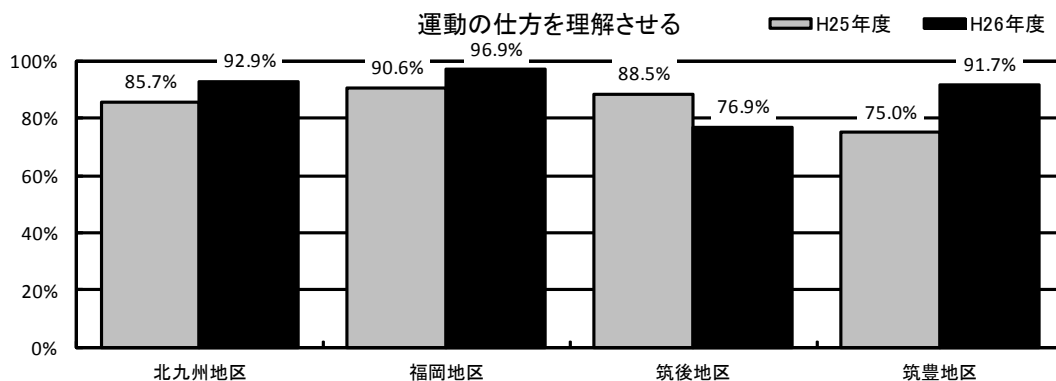


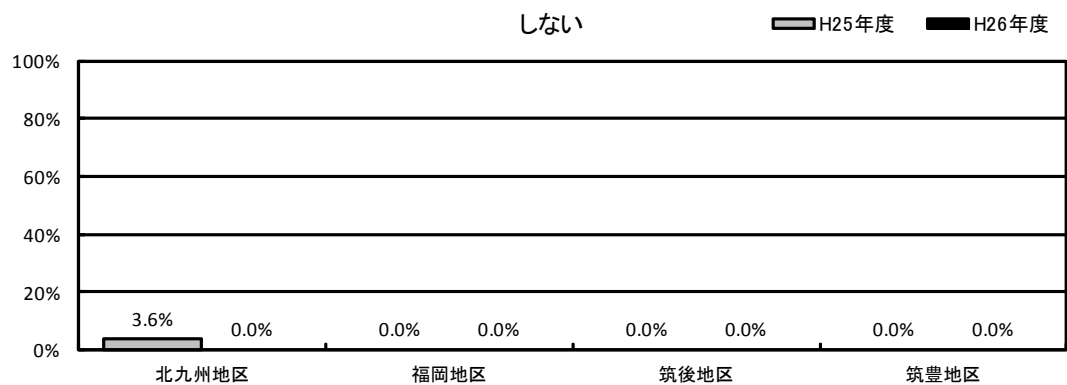
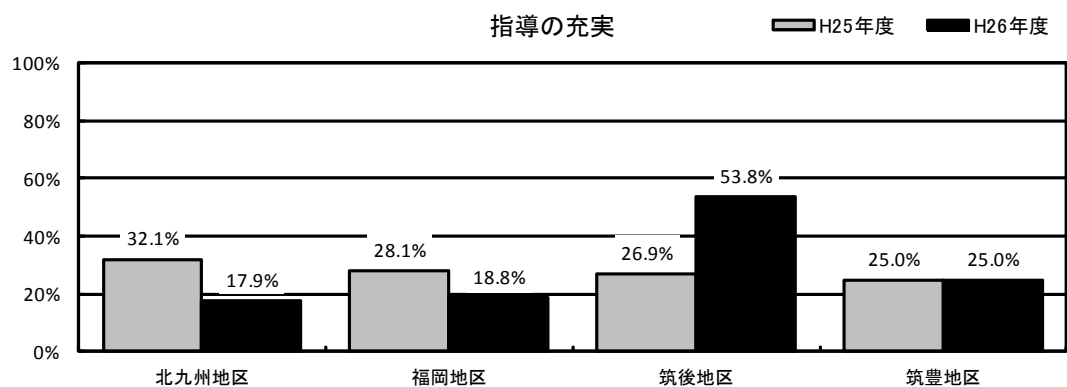
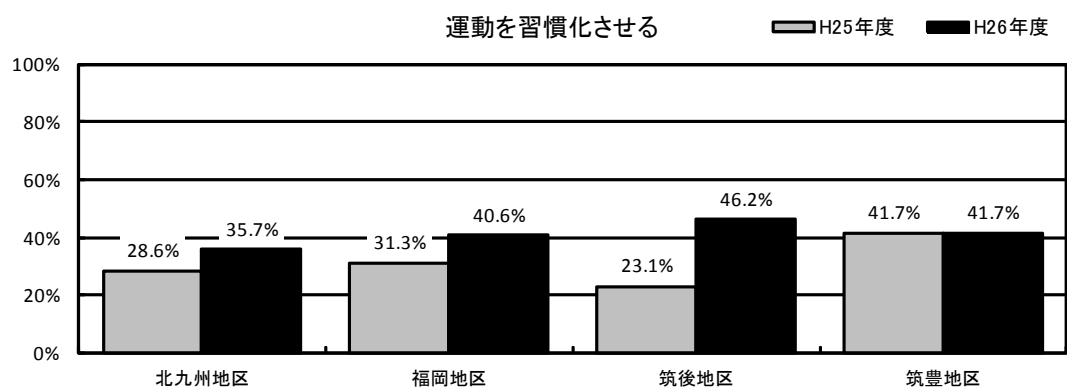
③ 高校

■ 各地区における体育の授業での取組

- 体育の授業で「運動の仕方を理解させる」取組を行っている学校の割合が80%より高いのは、北九州、福岡、筑豊であった。「運動量を確保する」取組を行っている学校の割合がすべての地区で90%より高かった。
- 平成25年度に比べて、「運動の仕方を理解させる」取組を行っている学校の割合が増加したのは、北九州、福岡、筑豊であった。

体育の授業での取組(高校)





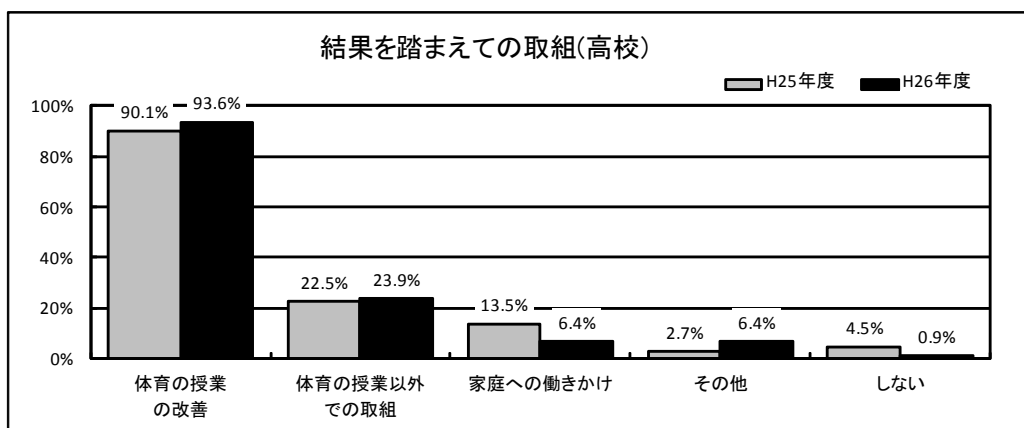
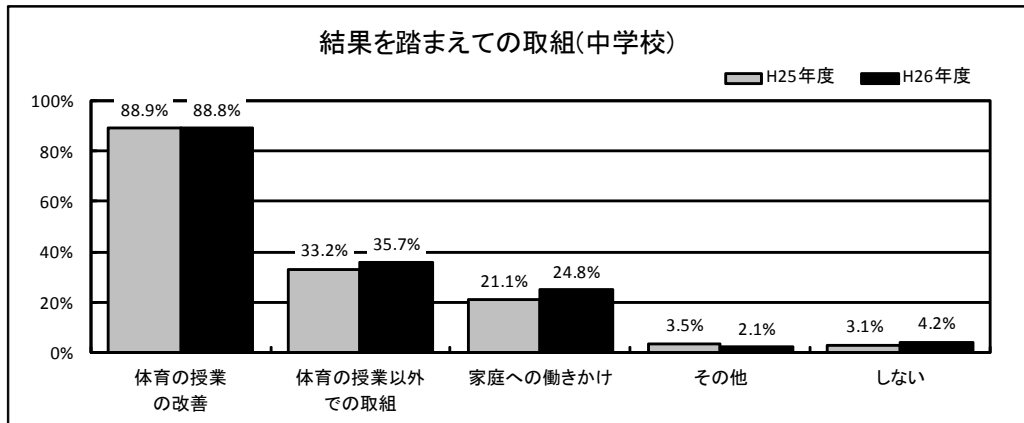
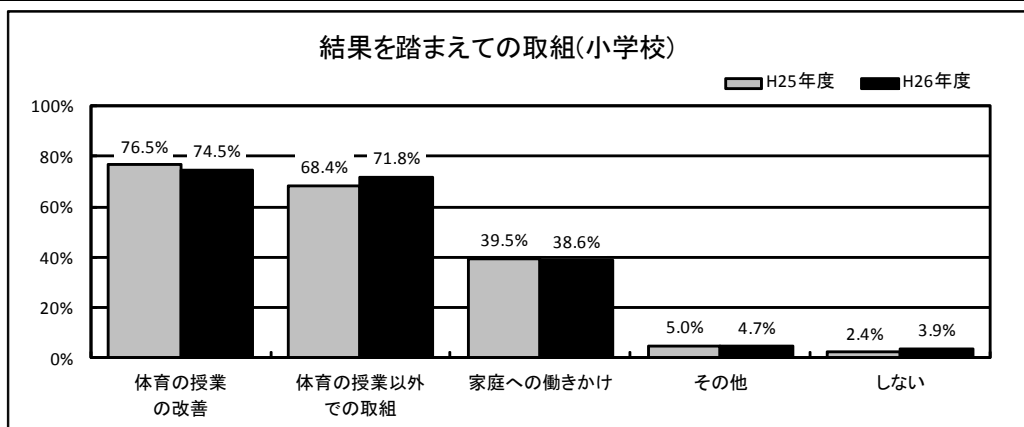
3 体力テストの結果を踏まえた取組

(1) 体力テストの結果を踏まえた取組状況

問：学校として、体力テストの結果を踏まえた取組を実施していますか。
(複数回答可)

■ 体力テストの結果を踏まえた取組

- 平成25年度に比べて、すべての校種で、「体育授業以外での取組」を行っている学校の割合が増加した。中学校は、加えて「家庭への働きかけ」の取組を行っている学校の割合が増加した。高校は、「体育の授業の改善」の取組を行っている学校の割合が増加した。

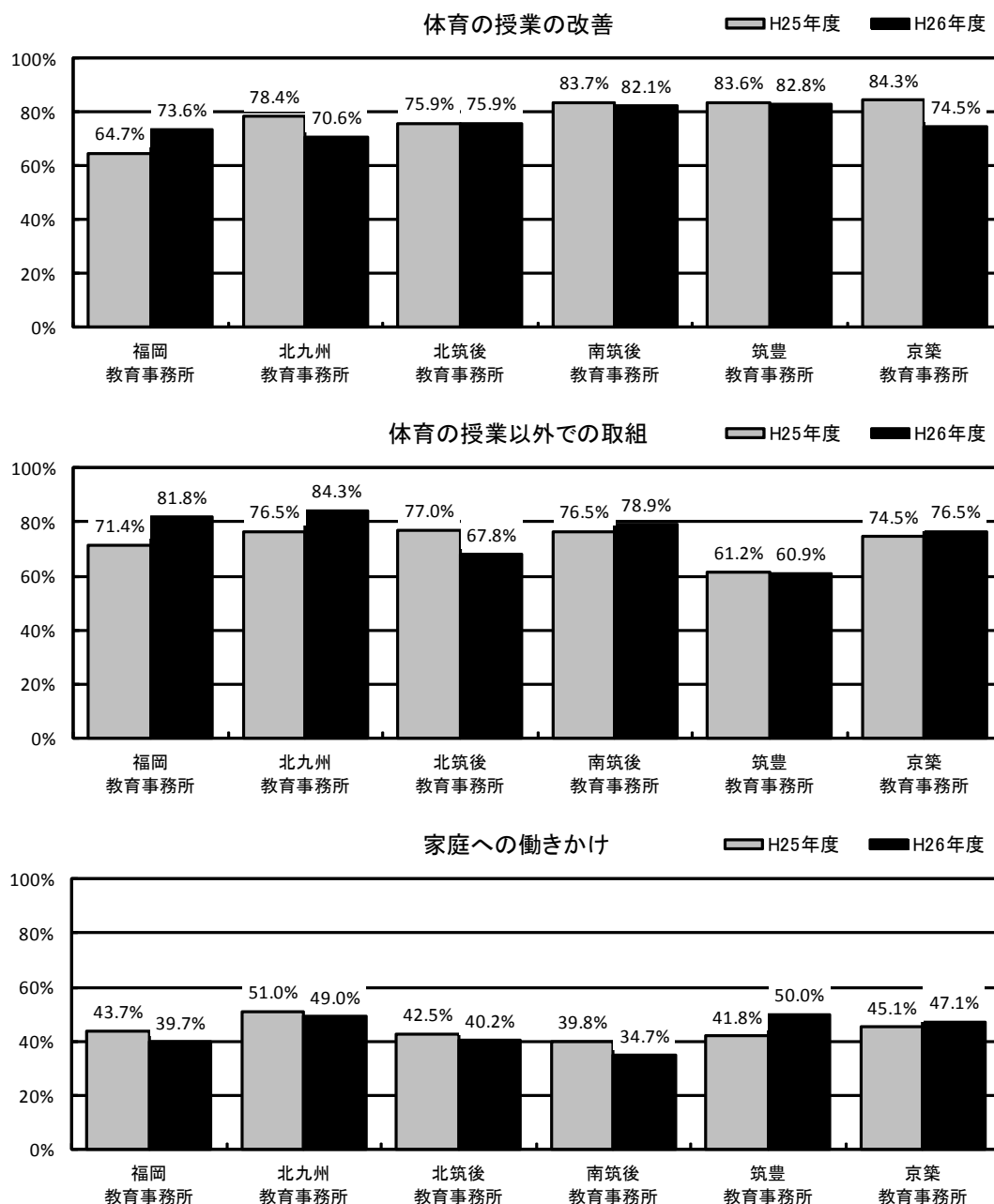


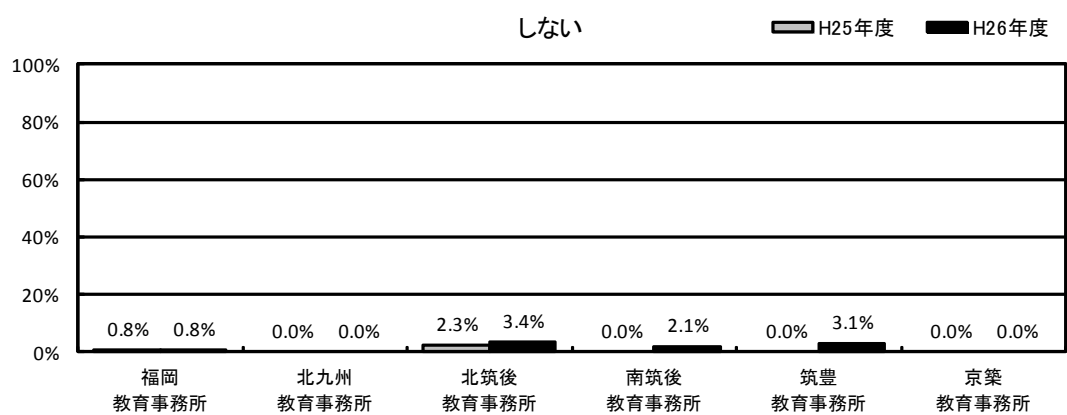
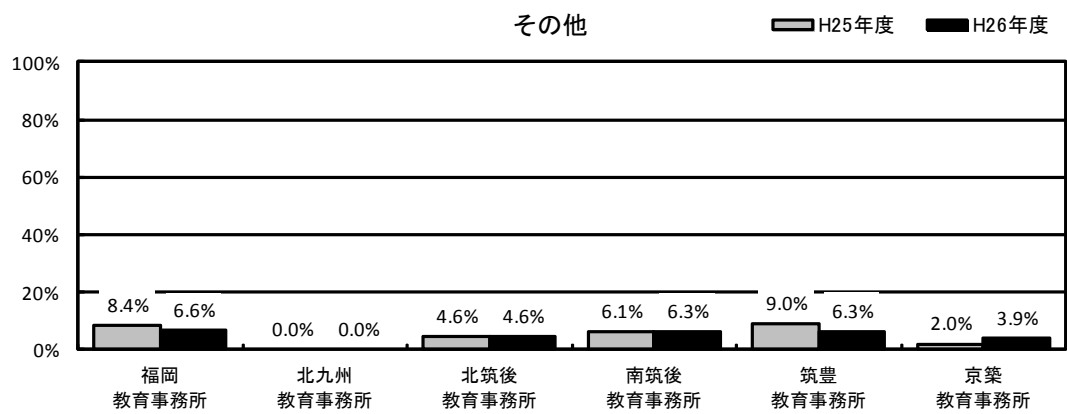
① 小学校

■ 各地区における体力テストの結果を踏まえた取組

○ 平成25年度に比べて、「体育の授業の改善」の取組の割合が増加したのは、福岡、「体育の授業以外での取組」は、福岡、北九州、南筑後、京築で増加した。「家庭への働きかけ」の取組の割合が増加したのは、筑豊、京築であった。

結果を踏まえての取組(小学校)





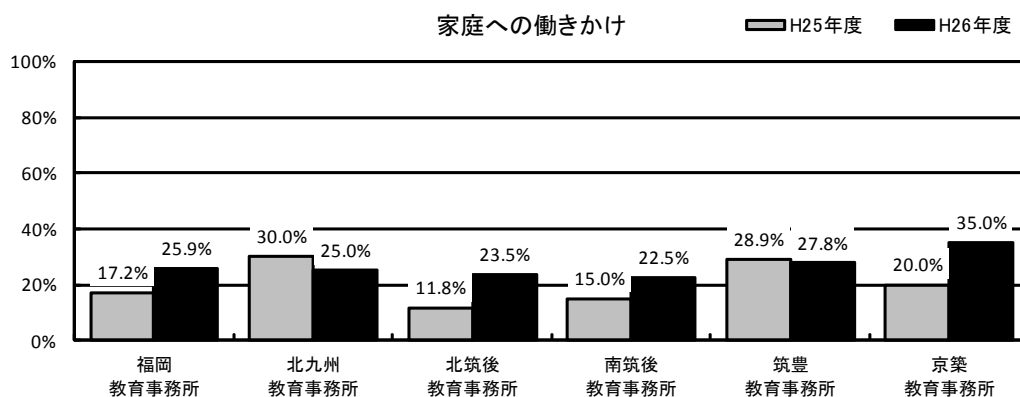
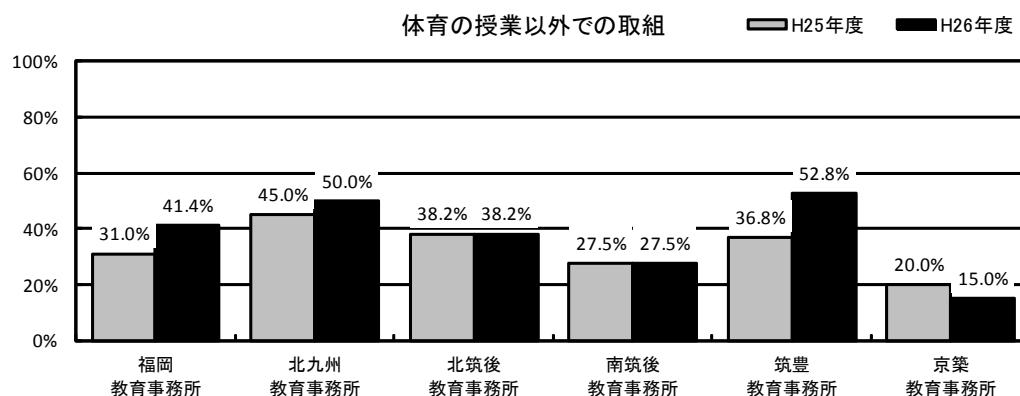
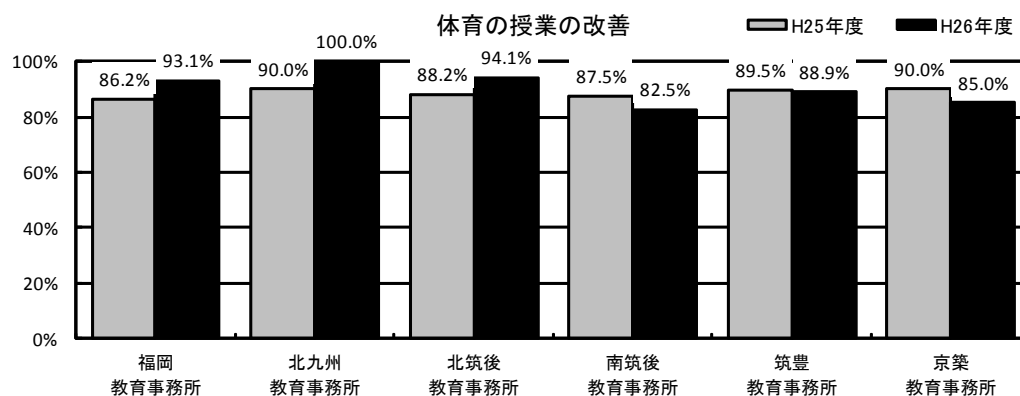
② 中学校

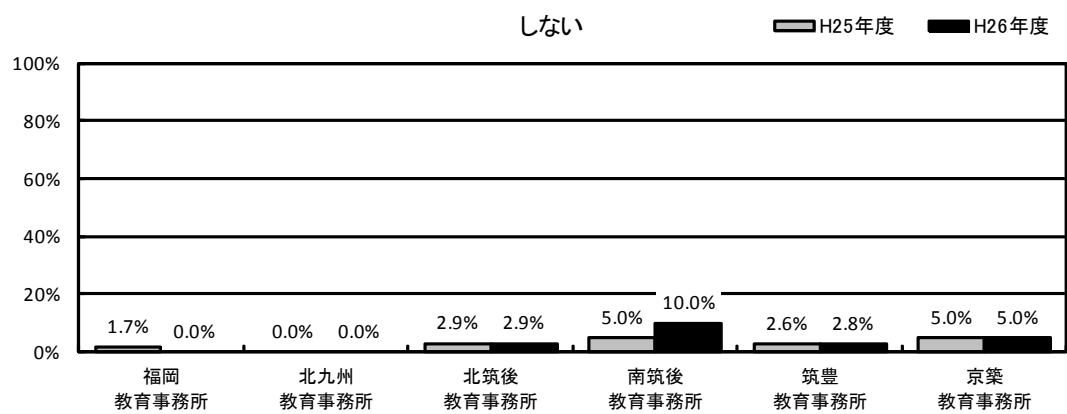
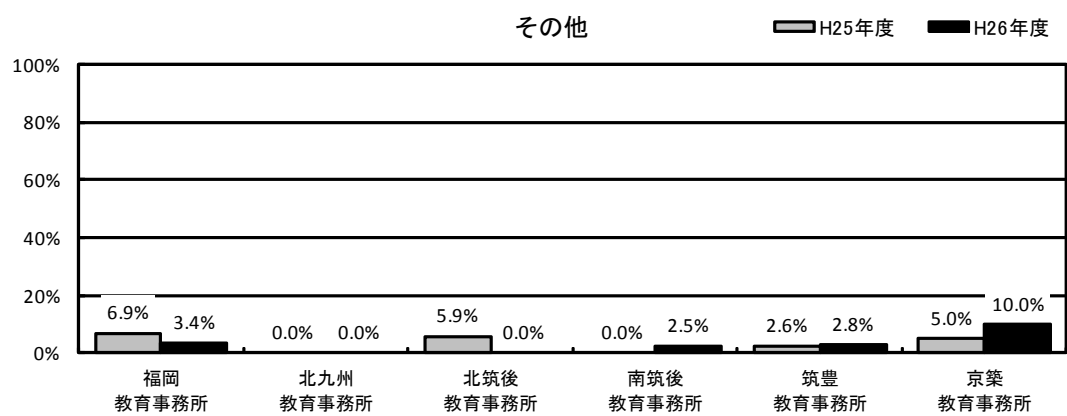
■ 各地区における体力テストの結果を踏まえた取組

○ 平成25年度に比べて、「体育の授業の改善」の取組を行っている学校の割合が増加したのは 福岡、北九州、北筑後であった。

「体育の授業以外での取組」の割合が増加したのは、福岡、北九州、筑豊、「家庭への働きかけ」の取組の割合が増加したのは、福岡、北筑後、南筑後、京築であった。

結果を踏まえての取組(中学校)





③ 高校

■ 各地区における体力テストの結果を踏まえた取組

○ 高校は、「体育の授業の改善」の取組を行っている学校の割合が増加したのは、北九州であった。「体育の授業以外での取組」の割合が増加したのは、北九州、福岡、「家庭への働きかけ」の取組の割合が増加したのは、筑豊であった。

結果を踏まえての取組（高校）

